

2007年10月1日迄公開厳禁

新 Dx0 Optics Pro v5、画期的な RAW エンジン搭載により、 画質にこだわるフォトグラファーの高い要求をしっかりとサポート

Dx0 Optics Pro v5 の RAW 変換エンジンでは、特に露光アンダーの画像に対し、非常に高いクオリティの画像出力が可能となりました。完全に再コーディングされた最新バージョンでは、ダスト/汚れ除去機能、さらに使いやすくなったユーザーインターフェース、処理スピードアップ、およびカメラサポートの追加を実現しています。

パリ、フランス・2007年10月1日・Dx0 Labs は本日、同社のデジタル一眼レフカメラ/レンズ用自動画質補正ソフトウェアの最新バージョンとなる「Dx0 Optics Pro v5」を発表しました。今秋に販売開始を予定している Dx0 Optics Pro v5 では、新たに搭載した RAW 変換エンジンにより、さらなる画質の向上が可能になっています。2007年8月1日以降に Dx0 Optics Pro v4.5 をご購入いただいたユーザーの方は、Dx0 Optics Pro v5 へ無償でアップグレードしていただけます。

RAW 変換において絶大な威力を発揮する画期的デモザイク処理

Dx0 Optics Pro v5 の RAW 変換エンジンに搭載された新デモザイク処理アルゴリズムが、前バージョンを遙かに超えるディテール向上とアーチファクト削減による高画質を実現しています。デモザイクとは、カメラの画像センサが受け取ったパターンを、人間の目に見える画像に変換する RAW 変換において行われる重要な処理です。必然的に、デモザイク処理では画像のシャープネス、ディテール、ノイズ、処理時間およびアーチファクト間の妥協のバランスが重要となります。出力画像のディテールやアーチファクトの発生量は、デモザイク処理の性能によって決まります。これらのアーチファクトはデジタル画像上で非常に目障りなものであり、特に高い ISO 感度設定において発生しがちです。

「Dx0 Labs の画期的なデモザイク処理は、従来ソリューションの常識を大きく覆すものです。隣接するピクセルのみを考慮する従来の方式に比べ、Dx0 社の新 RAW エンジンでは、ディテールを再現するため、隣接ピクセルだけでなく、もっと離れたピクセルを用いた処理を行う仕組みになっています(“ノン

ローカル”アプローチ)。これにより、デモザイク処理によるアーチファクトの発生を大幅に抑えることが可能になりました。」(Frédéric Guichard、Dx0 Labs チーフ研究員)

RAW データにノイズ除去を直接かけることで、露光アンダーの画像の画質を大幅に向上

Dx0 Optics Pro の新 RAW エンジンでは、デモザイク処理の後にノイズ除去をかけるのではなく、新開発のノイズ除去処理を、まず最初にかけることで、RAW 変換処理によるノイズの増幅や、ディテールの喪失を防ぐことが可能になっています。

Dx0 Labs 自社の独自テクノロジーと連携することで、Dx0 Optics Pro v5 の新 RAW エンジンは比類なきハイディテールかつ自然な仕上がりの画像出力を可能にし、きめ細やか、かつ均一な粒子により、微妙な陰影、質感を実現しています。Dx0 Optics Pro v5 の RAW 変換エンジンは、同ソフトウェアが持つその他の自動補正機能（光学補正、カラーレンダリング、露光補正、ハイライト リカバリなど）の最適化のための微調整が施され、さらなる画質向上に大きく貢献しています。

ダスト/汚れ除去機能を追加

Dx0 Optics Pro v5 では、あらゆるデジタル画像のダストや汚れを除去するためのツールが新たに追加されています。一旦ユーザーによってダストおよび汚れがマーキングされると、Dx0 Optics Pro v5 は、このダスト/汚れ除去テンプレートに基づき、何枚でも自動的に除去処理が可能です。

刷新されたインターフェース

多岐にわたる研究開発データやフォトグラファーらの要望を積極的に採り入れることで、Dx0 Optics Pro のユーザーインターフェースもさらに便利で使いやすくなっています。ツール群は、フォトグラファーの実際のワークフローに合わせ、ライト、カラー、ジオメトリ、およびディテール という4つのパレットに分割されています。Dx0 Optics Pro v5 ユーザーは、各自の作業スタイルに合わせてワークスペースを自由にカスタマイズできるほか、前バージョンと同じツール構成で使用することも可能です。Dx0 Optics Pro が持つ強力なプロジェクト機能やプリセット機能も、さらに高機能かつ使いやすくなりました。

処理スピードのさらなる向上と幅広いカメラサポート

Microsoft .NET および Apple の ObjC-Cocoa テクノロジーを使った再コーディングにより Dx0 Optics Pro v5 では最大 400% の速度アップを実現しています (v 4. 0 との比較)。これは特に、ビデオカードに搭載された映像処理チップの処理能力を最大限に活用することで実現しています (GPU 高速処理)。

Dx0 Optics Pro v5 は、最新の Canon および Nikon 製デジタル一眼レフのカメラ機種に対応しています。さらに Canon 40D、Canon 1Ds MKIII、Nikon D300 と Nikon D3 の各カメラ機種についても、Dx0 Optics Pro v5 リリース後、随時サポートを追加していく予定です。

価格体系および発売日程

Windows 版 Dx0 Optics Pro v5 は、2007 年 10 月末に発売予定となっております。Macintosh 版 Dx0 Optics Pro v5 は、Windows 版リリースの約 1 ヶ月後の発売を予定しております。

Dx0 Optics Pro v5 のスタンダード版およびエリート版は v4.5 と同価格にて提供されます。

- Dx0 Optics Pro v5 スタンダード版 : 19,800 円
- Dx0 Optics Pro v5 エリート版 : 39,800 円

(表示価格は消費税込み)

2007 年 8 月 1 日以降(同日含む) Dx0 Optics Pro v4.5 をご購入、ライセンス認証をいただいたユーザーの方は、Dx0 Optics Pro v5 へ無償でアップグレードしていただけます。2007 年 8 月 1 日以前にご購入いただいたユーザーに対しては、v5 へのアップグレードを以下の価格にてご提供いたします。

- Dx0 Optics Pro スタンダード版 (全ての前バージョン) → Dx0 Optics Pro v5 スタンダード版 : 11,250 円
- Dx0 Optics Pro エリート版 (全ての前バージョン) → Dx0 Optics Pro v5 エリート版 : 14,500 円

(表示価格は消費税込み)

システム要件

Windows :

- Intel・Pentium・4 プロセッサ、または同等の AMD・プロセッサ (Pentium・Dual Core 以上推奨)
- Microsoft・Windows XP Service Pack 2、または Windows VISTA・

Macintosh :

- ユニバーサル バイナリ (G4, G5 または Intel)
- Mac OS X.4 または X.5

120 MB のディスク空き容量

Dx0 Optics Pro スタンダード版 : 1 GB RAM

Dx0 Optics Pro エリート版 : 2 GB RAM

Dx0 Labs について

Dx0 Labs 社のソフトウェア製品は、非常に高度なテクノロジーを駆使して開発されたものです。 Dx0 Labs は、静止画像およびビデオイメージの映像処理用ソフトウェアやチップの開発と、それらの製品の IP（知的財産権）ライセンス供与を行っている会社です。 Dx0 Labs の主要カスタマーおよびパートナー :

- デジタルカメラ、カメラ付き携帯電話、およびノートパソコンなどのコンシューマ向け機器製造メーカー
- イメージング コンポーネント製造メーカー ベンダー、カメラモジュール製造メーカー、センサ/プロセッサ製造メーカー
- フォトジャーナリスト、イメージング エキスパート、プロカメラマンなど

Dx0 Labs は「Image Science by Dx0」ブランドを、コンシューマ エレクトロニクスおよびイメージング システム業界における世界標準、および高画質の代名詞として世界に確立させることを目標にしています。

Dx0 Labs 社製品の正規販売代理店および取り扱いショップの一覧は www.dxo.com にてご覧いただけます。

プレスリリースに関するお問い合わせ先 :

株式会社ソフトウェア・トゥー

電話 03-5676-2177

<http://www.swtoo.com>

Deborah Gallin

Dx0 Labs, France

+ 33 1 55 20 55 99

pressrelations@dxo.com

Dx0 Labs, S.A. 3, rue Nationale 92100 Boulogne France

Dx0 は Dx0 Lab 社の登録商標です。 その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。 Dx0 Labs 社は、自社のものを除いて、商標および登録商標の所有権を放棄します。